

静岡県の地震活動

第36巻第11号
2025年12月10日
静岡地方気象台

2025年11月の地震活動概況

静岡県で震度1以上を観測した地震は6回あり、このうち愛知県西部の地震などにより震度2を観測しました。

静岡県内の最大震度別地震回数（2025年11月1日～30日）

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
地震回数	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6

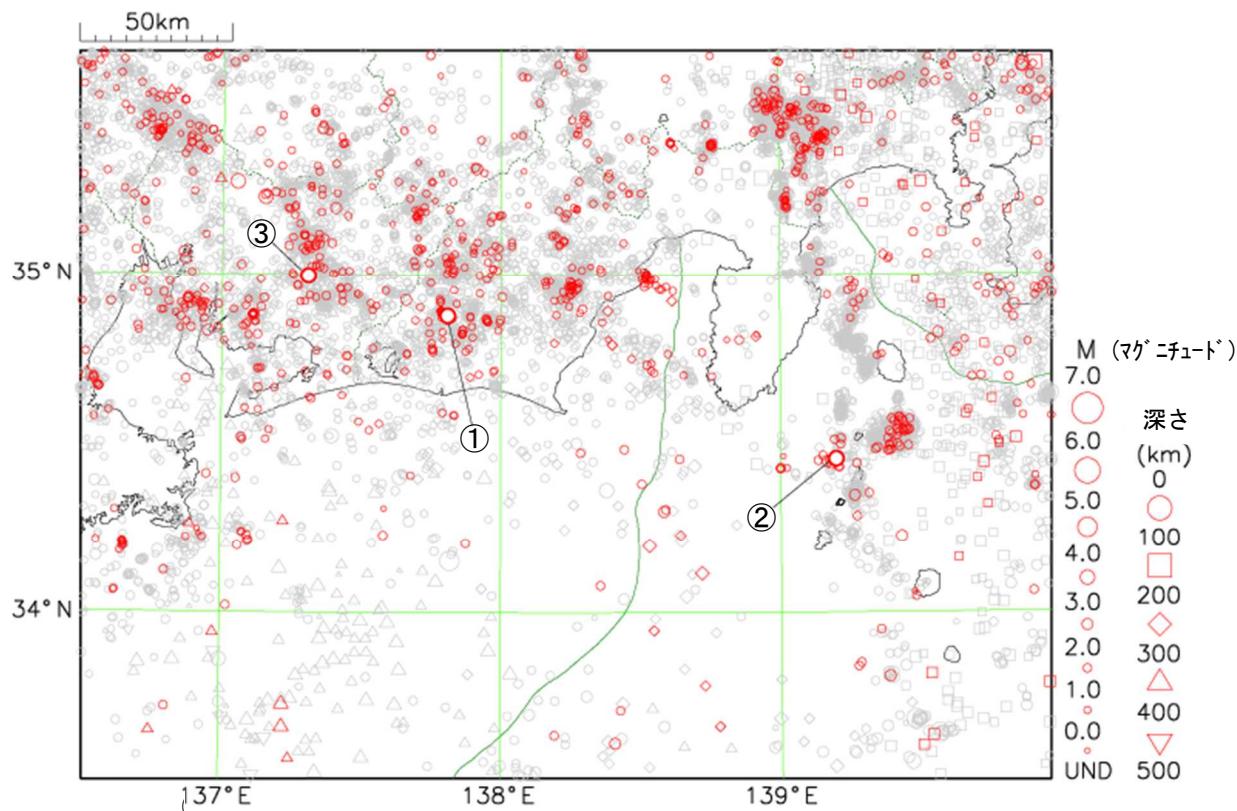


図1 静岡県とその周辺の震央分布図（2024年12月1日～2025年11月30日、深さ0～500km、Mすべて）2025年11月の地震を赤色で表示

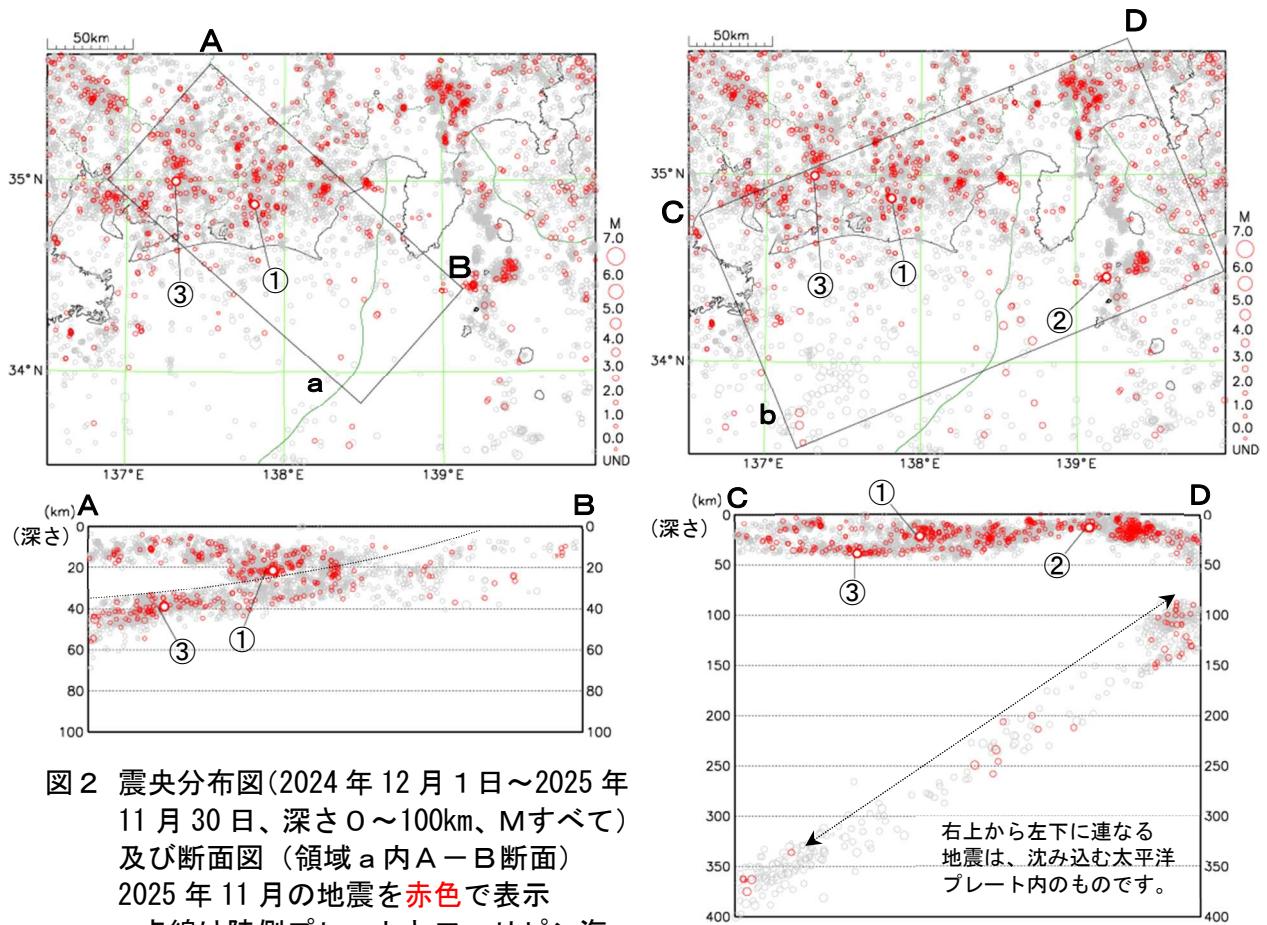


図2 震央分布図(2024年12月1日～2025年11月30日、深さ0～100km、Mすべて)及び断面図(領域a内A～B断面)2025年11月の地震を赤色で表示
点線は陸側プレートとフィリピン海プレートとの境界およびその位置

図3 震央分布図(2024年12月1日～2025年11月30日、深さ0～400km、Mすべて)及び断面図(領域b内C～D断面)2025年11月の地震を赤色で表示

1. 静岡県及びその周辺

①静岡県西部の地震(図1、図2、図3の①、表1のb)

6日23時05分に静岡県西部で発生した地震(M3.2、深さ22km)により、愛知県、長野県及静岡県で震度1を観測しました。県内では浜松市で震度1を観測しました(図4)。

この地震は、発震機構が北西～南東方向に圧力軸をもつ横ずれ断層型でした(図5)。

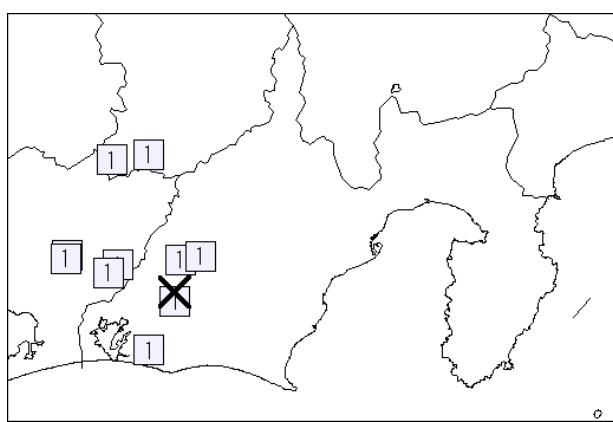


図4 観測点震度分布図(×は震央を示す)

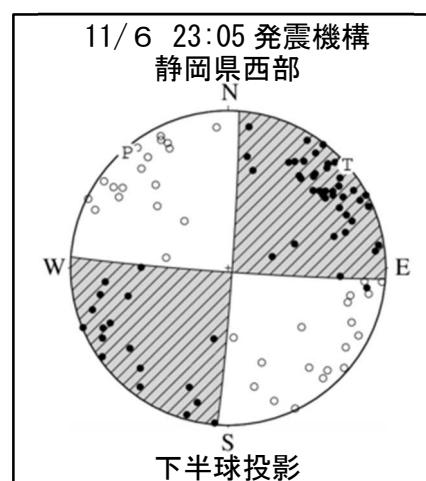


図5 初動発震機構解

②新島・神津島近海の地震（図1、図3の②、表1のe）

18日05時27分に新島・神津島近海で発生した地震（M3.2、深さ13km）により、伊豆諸島及び静岡県で震度2から1を観測しました。県内では東伊豆町で震度1を観測しました（図6）。

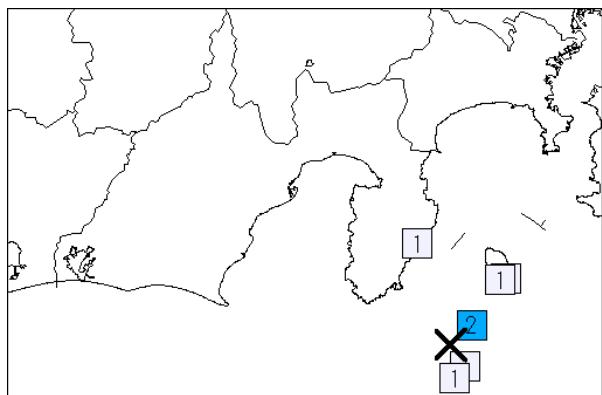


図6 観測点震度分布図（×は震央を示す）

③愛知県西部の地震（図1、図2、図3の③、表1のf）

30日23時55分に愛知県西部で発生した地震（M3.8、深さ39km）により、東海地方及び長野県で震度2から1を観測しました（図7）。県内では西部で震度2から1を観測しました（図8）。

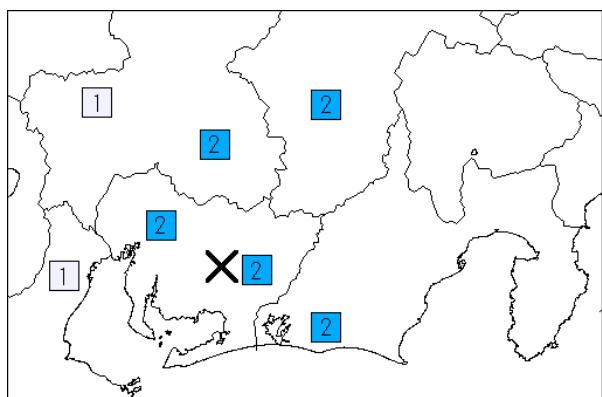


図7 各地域の震度分布図
(×は震央を示す)

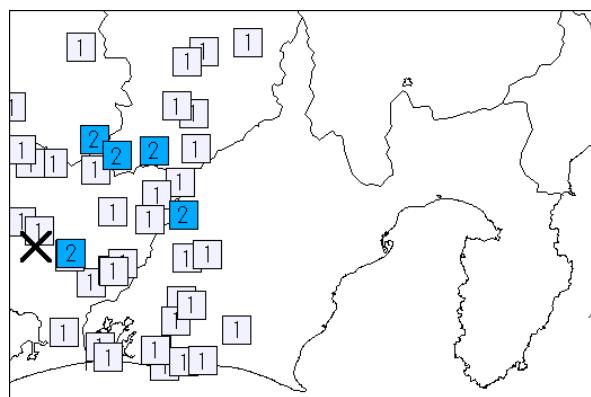


図8 県内及びその周辺の震度分布図
(×は震央を示す)

2. その他の地域（図1の範囲外）

④千葉県南東沖の地震（表1のa）

5日07時17分に千葉県南東沖で発生した地震（M4.9、深さ42km）により、千葉県、東京都、伊豆諸島、神奈川県、山梨県及び静岡県で震度2から1を観測しました（図9）。県内では伊豆で震度2から1を観測しました。（図10）。

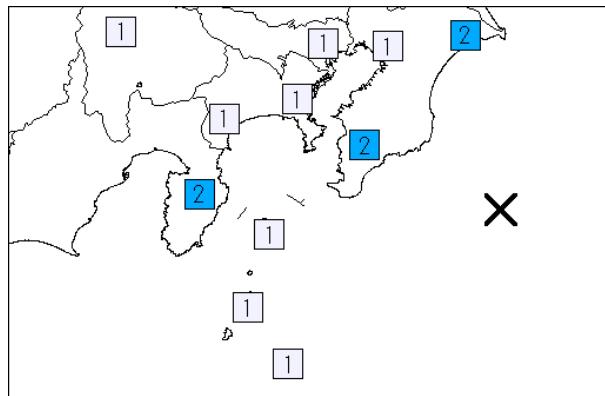


図9 各地域の震度分布図（×は震央を示す）

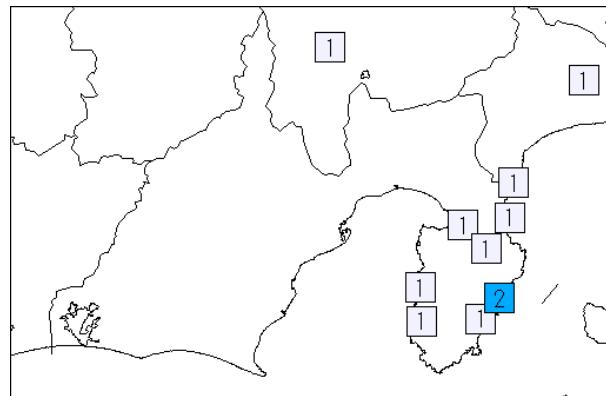


図10 県内及びその周辺の震度分布図

⑤三陸沖の地震（表1のc、d）

9日17時03分に三陸沖で発生した地震（M6.9、深さ16km）により、岩手県及び宮城県で震度4を観測したほか、北日本、関東甲信越地方及び静岡県で震度3から1を観測しました（図11）。県内では、東部及び松崎町で震度1を観測しました。（図12）。

また、同日17時54分に三陸沖で発生した地震（M6.6、深さ14km）により、北日本、関東甲信越地方及び静岡県で震度3から1を観測しました（図13）。県内では富士市及び松崎町で震度1を観測しました。（図14）。

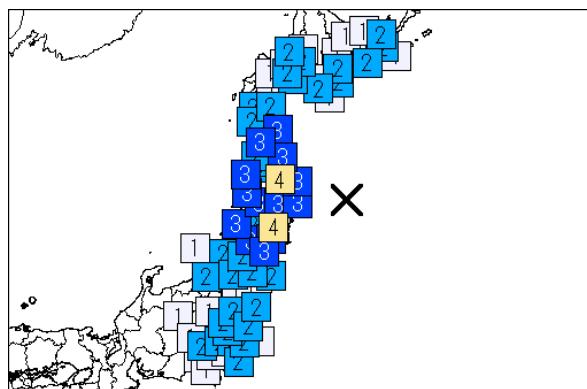


図11 9日17時03分の地震
各地域の震度分布図（×は震央を示す）

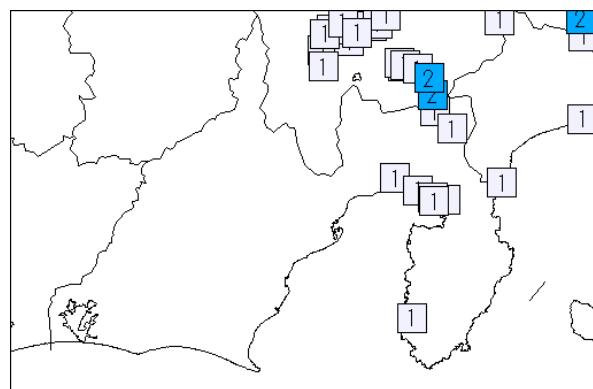


図12 県内及びその周辺の震度分布図

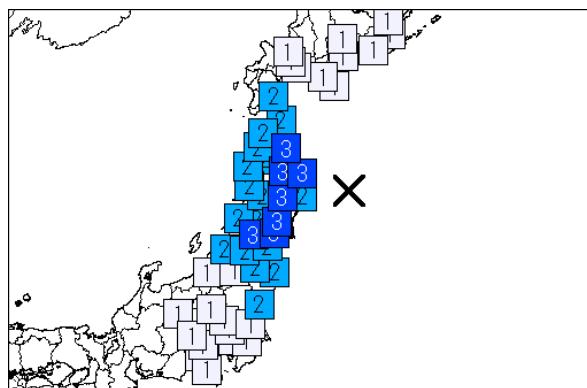


図13 9日17時54分の地震
各地域の震度分布図（×は震央を示す）

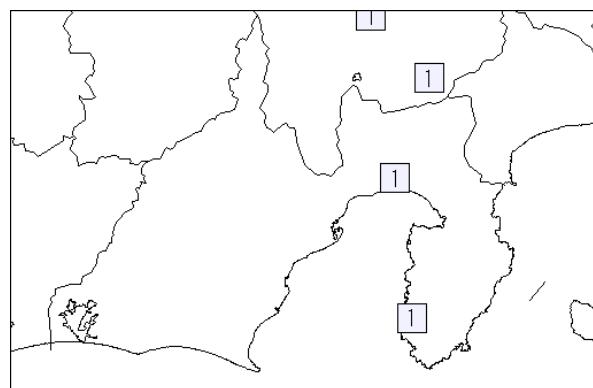


図14 県内及びその周辺の震度分布図

3. 富士山の地震活動

富士山では、深部低周波地震を 10 回観測しました。また、高周波地震を 14 回観測しました（10 月の深部低周波地震は 5 回、高周波地震は 3 回）。

「深部低周波地震」「高周波地震」は、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」の「火山性地震・火山性微動に関する用語：<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/shindou.html>」をご覧ください。

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※本資料は、静岡地方気象台ホームページの「静岡県の地震概況」に掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/shizuoka/shosai/gaikyo_eq/gaikyo_eq.html

問い合わせ先：静岡地方気象台 地震・火山担当 電話 054-286-3521

表1 [県内震度観測点で震度1以上となった地震とその震度]

(記号は以下の各地の震度表中の記号に対応、*印は自治体、国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、一は運用休止中を示す)

記号	地震発生時刻	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度(県外を含む)
a	11月5日07時17分	千葉県南東沖	34° 50.0'	140° 48.9'	42km	4.9	2 : * 千葉県勝浦市新官ほか
b	11月6日23時05分	静岡県西部	34° 52.7'	137° 48.5'	22km	3.2	1 : * 浜松天竜区二俣町鹿島ほか
c	11月9日17時03分	三陸沖	39° 24.1'	143° 30.4'	16km	6.9	4 : * 岩手県盛岡市戸川ほか
d	11月9日17時54分	三陸沖	39° 27.1'	143° 24.0'	14km	6.6	3 : * 岩手県宮古市田老ほか
e	11月18日05時27分	新島・神津島近海	34° 27.3'	139° 11.8'	13km	3.2	2 : 東京都利島村東山
f	11月30日23時55分	愛知県西部	34° 59.8'	137° 18.5'	39km	3.8	2 : * 愛知県新城市作手高里松風呂ほか

【防災一口メモ】

北海道・三陸沖後発地震注意情報について

令和7年12月8日23時15分に青森県東方沖で発生した地震(M7.5、深さ54km:暫定値)により、令和4年12月の情報運用開始以来初めてとなる北海道・三陸沖後発地震注意情報を発表しました。

日本海溝・千島海溝添いの領域では、一度モーメントマグニチュード(Mw)7クラスの地震が発生した後、更に大きなMw8クラス以上の大規模な後発地震が発生した事例なども確認されており、今後も同様の事象が発生する可能性があります。

この情報は、実際に後発地震が発生する確率は低いものの、発生した場合に一人でも多くの命を救うため、想定震源域及びその周辺でMw7.0以上の地震が発生した場合には、大規模地震の発生可能性が平時より相対的に高まっているとして発表するものです。

北海道・三陸沖後発地震注意情報



■発表条件
想定震源域でMw7.0以上の地震が発生
※その周辺でも地震の規模によっては発表

■防災対応を呼びかける期間
地震発生から1週間

■発表の頻度(想定)
概ね2年に1回程度

■防災対応をとるべきエリア
津波高3m以上または震度6弱以上が想定される地域 ※左図の着色された市町村

とるべき防災対応

巨大地震は突発的に発生することの方が多く
日頃からの備えが重要!

**北海道・三陸沖
後発地震注意情報**

M7.0以上の
地震発生後に発表

社会経済活動は継続したうえで
**地震への備えの再確認
発災時にすぐ避難できる準備**



- 情報発表されたとしても、後発の巨大地震が必ず発生するとは限りません(世界の事例では、7日以内にMw8クラス以上の大規模地震が発生するのは、百回に1回程度)
- 本情報では、地震発生後1週間は後発地震に備えた防災対応を呼びかけますが、事前避難は呼びかけません
- 情報発表後1週間経った後や本情報の発表がない状態でも、突発的に巨大地震が発生することもあるため、日頃から地震への備えを行うことが大切です

関連リンク

北海道・三陸沖後発地震注意情報の解説ページ(内閣府)

https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/index.html

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」について(気象庁)

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/jishin/nceq/info_guide.html